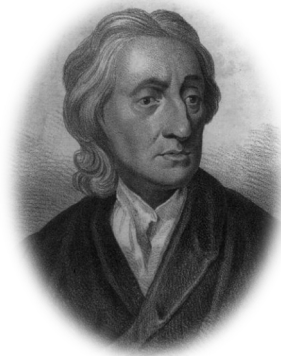


17 世紀イギリス思想史研究の現在と未来

山田園子先生 退職記念シンポジウム



2018 年 3 月 31 日(土)13:00-18:00
京都大学楽友会館 2 階会議・講演室
(記念パーティ: 京都大学本部構内 カンフォーラ)

お願い

記念シンポジウム、ならびに記念パーティにご参加を希望される方は、可能な限り、以下の URL から事前の登録をお願い致します。

予約フォーム：<https://goo.gl/forms/Rzl7nzuVfsUsSK2f2>

締 切：2018 年 3 月 19 日あさ 9 時

楽友会館(地図上の赤丸の付いた96、時計台よりも南の構内)

〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町

電話(会館事務室)：075-753-7603



<開催責任者 & 照会先>

606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学経済学部 竹澤祐丈

TEL 075-753-3479 E-mail Takezawa@econ.kyoto-u.ac.jp

17 世紀イギリス思想史研究の現在と未来

山田園子先生 退職記念シンポジウム

<開催趣旨>

日本のイギリス思想史研究を長年にわたって先導されてきた山田園子先生が、2017 年 3 月をもって広島大学を早期退職されました。

山田先生は、イギリス革命期の急進派のひとりであるジョン・グッドウィン、17 世紀半ばの複雑な英蘭関係を背景に持つアルミニウス主義、そしてトマス・ホッブズの歴史論やジョン・ロックの政治・宗教論など、17 世紀イギリス研究の重要な研究テーマを網羅する先駆的で巨大な作品群を私たちのまえに示されています。近年では、日本におけるロック受容の在り方を網羅的に分析する貴重な試みにも傾注されています。

先生の精力的な研究活動は、名古屋大学、島根大学、ブリティッシュ・カウンスル・スカラーとして滞在されたオックスフォード大学、そして広島大学で行われました。そして先生は、非常に熱心な教員として後進の育成にもご尽力されました。さらに先生は日本イギリス哲学会を中心とする関連学会においても、学閥などにとらわれない自由な精神と姿勢から、温かい眼差しをもって多くの若手研究者を励まし、後押しされてこられました。

上記のような山田先生の長年のご研鑽とご厚誼に感謝すると同時に、次世代の研究者として、先生の貴重なご業績からどのように学ぶべきかを議論するシンポジウムを企画いたしました。

シンポジウムは、冒頭で、山田先生から私たちへの宿題の提示を含む研究に関する回顧と展望についてお話いただきます。その後は、先生のご業績をホッブズ研究、ロック研究、そしてイギリス革命研究の 3 つに大別した各パートにおいて、それぞれの研究に関するベテラン研究者の司会のもと、多様な研究スタイルや関心をお持ちの次世代を担う新進気鋭の研究者 2 名から発表を行います。このような陣容で、山田先生のご業績のまえにただ立ちすくむのではなく、先生のご研究から何をどのように学び、そこから将来のイギリス思想史研究をいかに展開するのかについて、山田先生と共に、様々な角度からじっくりと議論できれば幸いです。

2018 年 1 月

企画・運営：京都大学
広島大学
桃山学院大学

竹澤 祐丈
桑島 秀樹
梅田 百合香

プログラム

2018 年 3 月 31 日（土）13：00-18：00

京都大学楽友会館 2 階会議・講演室

- 13：00－13：05 開会の言葉（京都大学 竹澤祐丈）
- 13：05－13：35 山田先生による記念講演（30分）
- 13：35－14：15 ホップズ研究（各20分、司会：早稲田大学 佐藤正志）
桃山学院大学 梅田百合香
慶應義塾大学 川添美央子
- 14：15－14：25 質疑応答
- 14：25－14：35 休憩
- 14：35－15：15 ロック研究（各20分、司会：学習院大学 下川 潔）
福岡大学 武井敬亮
会津大学 青木滋之
- 15：15－15：25 質疑応答
- 15：25－15：35 休憩
- 15：35－16：15 イギリス革命研究（各20分、司会：静岡大学 岩井 淳）
明治大学 穴井 佑
明治学院大学 大西晴樹
- 16：15－16：25 質疑応答
- 16：25－16：35 休憩
- 16：35－18：00 山田先生から応答後、全体討論（司会：広島大学 桑島秀樹、
京都大学 竹澤祐丈）
- 18：30 記念パーティ（京都大学本部構内 カンフォーラ）